

あんず 2022 SUMMER (7月号) **杏 通信**

病院と 地域を繋ぐ

vol.266

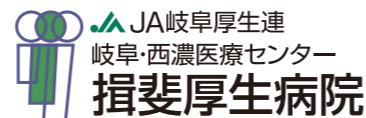


- 医療の窓から 新入職員を迎えて
- ホスピタルLINK 夏に多い皮膚の病気/褥瘡対策チーム
- Reborn”新病院の今”
- あんずHOTニュース
 - ・新任医師紹介
 - ・ご寄付いただきました!
- 私たちが伝える揖斐の魅力
- 部署紹介/地域医療福祉連携センター

～ 病院の理念 ～

私たちは良質な医療を提供し地域の皆さまから信頼される心豊かな病院づくりを目指します。

- 患者さんの安心を心がけます
- 地域の健康増進に尽力します
- 医療技術の向上を図ります



〒501-0696 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2547番地4
TEL/0585-21-1111 FAX/0585-21-1112
URL/http://www.ibi.gfkosei.or.jp

外来診療担当表

外来受付時間/午前8時30分～11時30分

		月	火	水	木	金	
内科	午前	初診	渡邊 一弘 (循環器)	清水 靖子 (循環器)	水草 貴久 (循環器)	馬淵 正敏 (消化器)	中村 博式 (消化器)
			宇野 由佳里 (消化器)	島崎 信 (消化器)	足立 政治 (消化器)	松尾 康博 (代務医)	山田 好介 (代務医)
		2診	清水 靖子 (循環器)	馬淵 正敏 (消化器)	塚本 達夫 (循環器)	清水 靖子 (循環器)	塚本 達夫 (循環器)
		3診	足立 政治 (消化器)	中川 正康 (代務医)	山田 好介 (代務医)	渡邊 一弘 (循環器)	島崎 信 (消化器)
		4診	河合 隆雄 (代務医)	水草 貴久 (循環器)	-	中村 博式 (消化器)	水草 貴久 (循環器)
	5診	-	宇野 由佳里 (消化器)	西脇 伸二 (消化器)	-	渡邊 一弘 (循環器)	
	午前	-	【糖尿病・免疫・内分泌内科】 鷹尾 賢 (代務医) (予約診療9:00～11:30)	-	-	-	
午後	特殊外来	-	【NST・PEG外来】 西脇 伸二 (予約診療14:00～16:00)	【血液内科】 中村 博 (代務医) ※第1・2・3週(第2は初診のみ) (予約診療13:30～16:00)	【心血管外科】 加藤貴吉 (代務医) ※第2週 (予約診療14:00～16:00)	【血液内科】 中村 信彦 (代務医) ※不定期診療 (予約診療13:30～16:00)	
		-	【神経内科】 吉倉 延亮 (代務医) (予約診療14:00～16:00)	-	-	-	
外科	午前	1診	佐野 仁哉	小島 則昭	横山 亜也奈	熊澤 伊和生	西尾 公利
		2診	女性代務医 (10:30～11:30)	-	-	女性代務医 (10:30～11:30)	-
		3診(8:30～) 乳腺外来(10:30～)	熊澤 伊和生	西尾 公利	佐野 仁哉	小島 則昭	横山 亜也奈
整形外科	午前	1診	大島 康司 (代務医) 代務医 <脊椎外来> (9:30～11:30)	代務医 (9:00～11:30)	高見 秀一郎 (代務医)	代務医 (9:00～11:30)	田口 慶太 (代務医)
小児科	午前	1診	伊藤 貴美子	伊藤 貴美子	後藤 加寿美	伊藤 貴美子	伊藤 貴美子
		2診	代務医	-	代務医	-	-
午後	<予防接種> (15:00～)	-	-	-	-	伊藤 貴美子 <学童再診> (15:00～16:00)	
婦人科	午前	1診	古田 典夫	古田 典夫	古田 典夫	古田 典夫	古田 典夫
泌尿器科	午前	1診	伊藤 康久	伊藤 康久	富岡 莉紗 (代務医)	永井 司	伊藤 康久
耳鼻咽喉科	午前	1診	竹内 秀行	竹内 秀行	竹内 秀行	竹内 秀行	竹内 秀行
皮膚科	午前	1診	藤広 満智子	川瀬 香奈 (代務医) (9:30～11:30)	市川 裕子 (9:00～11:30)	藤広 満智子	市川 裕子 (9:00～11:30)
眼科	午前	1診	永田 真友子	永田 真友子	永田 真友子	永田 真友子 (完全予約のみ)	永田 真友子
脳神経外科	午前	1診	木下 喬公 (代務医)	-	江頭 裕介 (代務医)	-	加納 清充 (代務医)
歯科 口腔外科	初診は 午前のみ	奥田 孝大	奥田 孝大	奥田 孝大	奥田 孝大	奥田 孝大	
		渡辺 二三雄	柴田 敏之 (代務医) ※13:30～	渡辺 二三雄 (8:30～11:30) 代務医 ※13:30～	柴田 敏之 (代務医) ※13:30～	渡辺 二三雄 (8:30～11:30) 代務医 ※13:30～	
人工透析センター		永井 司	永井 司	永井 司	永井 司	永井 司	

感染対策にご協力ください



発行

JA岐阜厚生連 岐阜・西濃医療センター 揖斐厚生病院

所在地/〒501-0696 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2547番地4
TEL/0585-21-1111 FAX/0585-21-1112 URL/http://www.ibi.gfkosei.or.jp

診療受付時間/8:30～11:30
休診日/土曜・日曜・祝日・年末年始

医療の「窓」から

From the medical window

今号のテーマ

「新入職員を迎えて」

春の訪れとともに桜が満開となった4月、今年度は医師・診療放射線技師・臨床検査技師・作業療法士・管理栄養士・看護師・事務職員の合計30名の新しい仲間を迎え、輝かしい新年度が始まりました。新採用職員の紹介と、新採用職員研修会の様子をお届けします。

看護師

Nurse

01 4月から揖斐厚生病院で看護師として働くことになりました。これまでの経験を活かしつつ、看護師として成長続けられるよう日々努力していきます。慣れないことも多いですが、患者様に寄り添う心を大切に、温かい看護を提供できるように頑張ります。よろしくお願い致します。

02 私は内科病棟に勤務しています。慢性疾患を持つ患者さんの生活背景や思いに寄り添った支援が大切だと思います。また、患者さんの病態を理解し、状態の変化に気がつき対応できるように、知識や技術を習得し、継続した看護を提供できるように励んでいきたいと思っています。よろしくお願い致します。



リハビリテーション科

作業療法士

Occupational therapist

この度、作業療法士としてリハビリテーション科に配属されました。患者様の気持ちを汲み取り、より良いリハビリテーションを提供したいと思っています。関わっている一人でも多くの方の笑顔を見ることができるよう尽力していく所存ですのでご指導のほど宜しくお願い致します。

Registered dietitian

栄養科

管理栄養士

この度、4月から新人管理栄養士として勤務させて頂くことになりました。患者様一人ひとりの栄養状態・嗜好・摂食状況を把握し、適切な栄養管理を丁寧に行っていきたいと思っています。また、栄養指導では患者様のライフスタイルに合わせた食生活の提案を行い、QOLの向上と健康増進のお手伝いができるよう、先輩方から多くのことを学び、知識を深めていきたいと思っています。皆様どうぞよろしくお願い致します。



放射線科

診療放射線技師

Radiological technologist

この度、揖斐厚生病院に診療放射線技師として入職しました。患者様の病気の診断に有用な画像を提供できるように日々の検査から多くのことを学び、先輩方にご指導してもらいながら、画像検査のスペシャリストを目指します。診療放射線技師として地域の皆様に微力ながら貢献出来たらと思います。

検査科

臨床検査技師

Clinical laboratory technician

この度、揖斐厚生病院に臨床検査技師として採用していただきました。これから多くのことを吸収し、いち早く一人前の臨床検査技師として揖斐厚生病院で活躍できるよう、自己研鑽に励んでまいります。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

事務職員

Medical Division staff

この度、揖斐厚生病院の医事課に事務職員として配属されました。迅速かつ丁寧な対応を心掛け、日々の業務の中で1つでも多くのことを学び、事務職員としてより一層成長していきます。そして何よりも患者様に寄り添った対応を大切にしていきます。ご指導のほど宜しくお願い致します。

オリエンテーション

「医療安全」「感染管理」「接遇」「病院の理念」「就業規則」等の内容の講義を受け、医療従事者としての自覚を身に付けてもらいます。まずは病院の環境と人に慣れ、地域の皆さまや患者さん、ご家族に貢献できるよう仲間と切磋琢磨しながら努力してまいります。

褥瘡対策チーム

褥瘡とは

- 一般的に「床ずれ」と呼ばれ、長い時間圧迫を受けるお尻やかかとへの血のめぐりが悪くなり生じる傷のことを言います。

チームメンバー

- 医師（皮膚科・外科）、薬剤師、皮膚・排泄ケア認定看護師、看護師、管理栄養士、リハビリテーション、メディカルソーシャルワーカーなど多職種が協働し、褥瘡の予防、早期発見に努め適切な褥瘡管理によって改善、治癒を目指します。

活動内容

- 毎週水曜日に多職種メンバーが褥瘡のある患者さんのベッドサイドに訪問し、褥瘡の評価や処置方法の検討および環境調整について患者さんの状況に応じたケアについて指導や助言を行っています。
- 褥瘡対策に関する医療の質の向上を図り、褥瘡発生予防・早期治癒を目指して活動しています。

褥瘡でお困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。



健康にまつわる選りすぐりの知恵や情報をお届けします。

ホスピタルLINK

夏に多い皮膚の病気

夏は皮膚のトラブルが多い季節です。汗、紫外線、細菌などの微生物の活動が活発になることもあり、虫やかぶれやすい植物が増えることも原因となります。

CHECK

01 虫刺され

非常にかゆいぼつぼつとした湿疹が特徴です。刺された日より2、3日後にかゆみが強いのが普通です。

CHECK

02 かぶれ

キュウリやトマトなどの野菜、花、草木でもかぶれます。特徴は手、顔を中心に、皮膚が赤くなり、ひどいと腫れあがることもあります。手だけでなく、外仕事の後は顔も洗いましょう。

CHECK

03 水虫

5月から急に患者さんが増加しますが、そこから細菌感染を起こして熱がでるケースも。また、自己治療で薬にかぶれて受診する方もみえます。（右図）その場合は水虫の治療は後回しにして、まず、かぶれの治療をしなければなりません。



▲ 水虫の薬によるかぶれ

CHECK

04 あせも

こどもはよく汗をかくので、そのままにしておくと、かゆくなって掻いてしまいます。最近では、「あせも」というより汗による刺激性皮膚炎という言い方が普通です。濡れタオルで拭くか、乳児なら、汗を吸いやすい素材の肌着を頻繁に着替えられればベストです。



▲ 汗で悪化したアトピー性皮膚炎

CHECK

05 トビヒ

虫刺されなどを掻きすぎて黄色ブドウ球菌の感染を起こした状態です。皮膚が水疱やびらんになって、増えていくので、この名前と呼ばれます。化膿止めの治療が必要になります。かゆい皮膚の病気が治りにくい、主な理由は、掻くことがやめられないことにあります。かゆみは痛みと違い、掻くことでおさまり、またそれが快感なので厄介です。薬を塗り、頑張って3、4日掻かないようがまんする。それが皮膚病を治すための一番のコツです。早めに皮膚科を受診してください。



▲ トビヒ

Reborn “新病院の今”

現在の工事進捗状況と今後の予定

引き続き基礎工事・躯体工事を施工し、5月中旬より鉄骨組立を行っております。2022年4月に病室モデルルーム（大部屋1室、個室2室）が完成し、病院長・事務局長・看護部長・看護師長他による見学を実施しました。各部屋には、実際に使用する備品が設置されており、電源の位置や照明的明るさ、トイレや洗面台、手摺りの高さ、導線等を確認しました。



▲ R4.5.30撮影（南方向風景）

私たちが伝える“揖斐の魅力”



人工透析部長
永井 司

好きな言葉
山高きが故に
貴からず

当院の魅力は何といっても大病院にありがちな職員同士の垣根が低いことにあるでしょう。私は平成9年に赴任して以来25年間にわたり当院の透析医療に携わって参りました。赴任当時は40人前後であった透析患者数も現在は70~80人と倍増しています。透析医療では透析管理のみならず患者様が抱えている種々の合併症への対応が重要です。そのため他科での診療や院内各部署への協力を仰ぐ機会が多いのですが、普段から親しい関係性が取れているおかげで気軽に対応して頂ける風潮にあります。このフットワークの軽さが円滑な治療、延いては患者様への恩恵に繋がっていると自負しています。これからもスタッフ間の連携を大切に日々の診療に励んで参りたいと思います。



看護師長
藤田 紀美子

好きな言葉
塵も積もれば山となる

揖斐に就職して34年 地元の高山より長く居ることになります。こんなに長く仕事が続けられるのも揖斐の方々はとても優しく気にかけてくださる方がたくさんいるからだと思います。就職していろいろな部署を経験しました。今まで携わってきた患者さんや家族の方から病院で会えば声をかけて頂いたりすると、とてもうれしく励みになります。結婚、出産、育児と仕事の両立はとても大変なことでしたが、家族や周りの方々のおかげでここまで頑張ることができました。これからも、患者さんの声を聴き、地域医療に貢献ができるよう努力して参ります。

部署紹介



「地域医療福祉連携センター」

地域医療福祉連携センターは、センター長の足立副院長、看護師5名、医療ソーシャルワーカー4名、事務3名が協働しています。センターの目的は、地域の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられることを支援することです。地域の開業医の先生方と連携し、当院での検査・治療が必要となった場合にご紹介いただけます。入院から退院まで看護師とソーシャルワーカーが介入し、介護保険など、公的サービスが受けられるかの相談を受け、できるだけ不安のない在宅復帰を目指しています。その取り組みにより、住み慣れた地域へ退院されることが叶うと、私たちの大きな喜びかつエネルギーとなります。地域で暮らし続けるために不安なこと心配なことがありましたら、お気軽に相談窓口にお越しください。



求人募集

新病院開院に向けて医療スタッフ募集します

詳しくはHPをご覧くださいか、企画総務課までお問い合わせください。



あんずHOTニュース

揖斐厚生病院の気になる「HOTなニュース」をお届けします。

NEWS 1

新任医師を紹介します

内科医師



この度、令和4年6月1日より内科医として赴任しました馬淵正敏です。

任しました馬淵正敏です。

隼南町（現瑞穂市）出身、2004年岐阜大学を卒業後、

2007年に岐阜大学第1内科に所属しました。入局後、消化器、特に胆膵領域を中心に研究をおこない、学位を取得しました。2014年より約6年神奈川県帝京大学溝口病院で講師として勤務し、2019年10月より前任の岐北厚生病院で勤務しておりました。若輩ではありますが、ご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。



医長
馬淵 正敏
(まぶち まさとし)



内科医師



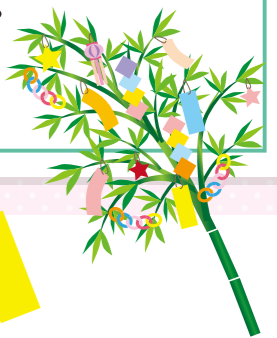
平成8年岐阜大学を卒業し

岐阜大学病院、岐阜市民病院、羽島市民病院、コロンビア大学病院、岐北厚生病院を経て令和4年4

月より赴任した足立政治と申します。この地域の方々から信頼されるような血の通った医療を実践したいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。



副院長 兼
消化器内科部長 兼
巡回内視鏡健診統括部長
足立 政治
(あだち せいじ)



NEWS 2

ご寄付いただきました! ★★

この度、地元の企業で

ある(株)末永製作所様より寄付金を頂きました。新型コロナウイルス感染が未だ続く中、医療従事者への激励のお言葉と温かいご支援、心より感謝申し上げます。感染者移送用車椅子を購入させていただきました。地域の医療を支えるため、今後も安心・安全な医療の提供を職員一同努めてまいります。

